



『東北圏だより』

福島県の復興の現状と取組について

福島県

1 東日本大震災・原発事故の被害と復興の状況

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により福島県では多くの方が亡くなられ、家屋等にも甚大な被害が発生しました（参考1）。さらに、東京電力福島第一原子力発電所の事故とそれに伴う避難指示区域の設定という本県特有の問題により、今なお多くの方が避難を続けています（参考2）。

【参考1】被害状況

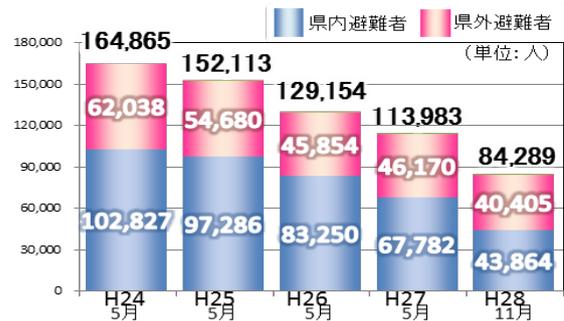
人的被害の状況（H28/11/28）

- ・死者 3,927 人（うち震災関連死 2,099 人）
- ・行方不明者 3 人

家屋被害の状況（H28/11/28）

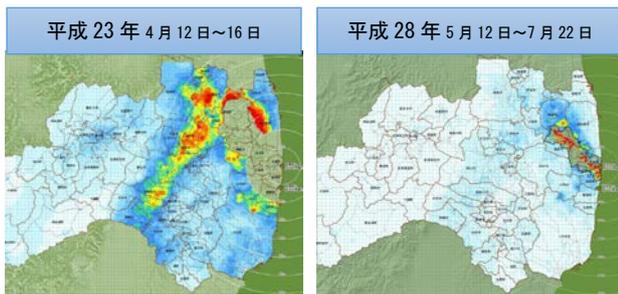
- ・全壊 15,194 棟（浜通り 9,986 人、中通り 5,184 人、会津 24 人）
- ・半壊 79,597 棟（浜通り 42,839 人、中通り 36,596 人、会津 162 人）

【参考2】福島県の避難者数の推移



一方、震災から5年目をむかえ、県内全域の放射線量は自然減衰や除染により大幅に減少しています（参考3）。除染やインフラ整備などの進展により帰還できる環境が整った区域では避難指示の見直しが進められており、『「帰還困難区域」を除いた全ての区域の避難指示を平成29年3月までに解除、「帰還困難区域」についても5年を目処に一部地域の避難指示解除を目指す』とする政府方針が示されています（参考4）。

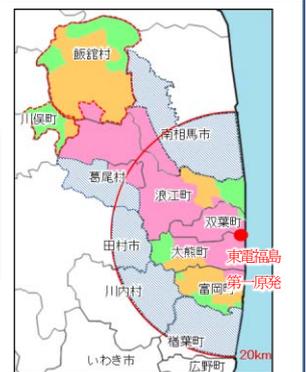
【参考3】福島県内の空間放射線量の推移



【参考4】避難指示区域等の変遷

帰還困難区域	・年間線量20mSv以上 ・立ち入り原則禁止・宿泊禁止
居住制限区域	・年間線量10～20mSv ・立ち入り可、一部事業活動可 ・宿泊原則禁止
避難指示解除準備区域	・年間線量2～10mSv以下 ・立ち入り可、事業活動可 ・宿泊原則禁止

※ 避難指示が解除された区域



2 福島県の復興に向けた取組

避難されている方、被災された方などの暮らしを支える保健・医療・教育・雇用の確保や避難先や帰還後の地域コミュニティの形成・維持、帰還に向けた環境整備や情報提供など、きめ細やかな支援を進めています（参考5）。

また、震災・原発事故によって失われた産業・雇用を回復するため、廃炉やロボット技術に関連する研究開発、エネルギー関連産業の集積、先端技術を活用した農林水産業の再生、未来を担う人材の育成強化などを通じて新たな産業・雇用を創出し、住民が安心して帰還し、働けるよう、浜通りの再生に取り組んでいきます（参考6）。



▲石巻市・新蛇田地区
高圧線下の土地の公共用地（歩行者専用
道路）として利用した四季の並木道



▲喜多方桐桜高校エリアマネジメント科
生徒との「芝生ワークショップ」の開催



【高校生と共に進めるイザハラ・バード
の古道復元活動】
▲次世代継承事業として、地元農業高校
生ガイドの養成講座を開講。



【まちづくり総合学習】
▲ファシリテーター（サポートチーム
&地元の方）と共にアイデアを出し
合うこともたち。

第2回東北圏広域地方計画推進に関する担当者会議 開催報告

東北圏広域地方計画推進室

去る11月21日（月）に第2回東北圏広域地方計画推進に関する担当者会議が開催されました。今回の担当者会議の主な議事内容は、①計画の推進体制について、②広域連携プロジェクトの推進について、③計画のフォローアップについて、でした。

東北圏広域地方計画の推進については、5月の第1回担当者会議、6月の第30回幹事会において事務局案を説明したところですが、両会議での議論や各構成機関からの意見等を取り入れ、事務局で再度検討した結果について、見直し案として提案・説明しました。見直し案については、各構成機関に意見照会を行った上で、12月の第3回担当者会議でとりまとめていくこととしました。

各構成機関の皆様におかれましては、引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。



▲担当者会議の様子

編集後記

上記にもありますが、5月の第1回担当者会議、6月の第30回幹事会以降、間が空いてしまいましたが先月第2回担当者会議を開催しました。今後は、12月に第3回担当者会議、1月に第31回幹事会、2月に第10回検討会議を予定しています。引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。

今年も残すところ1ヶ月を切りました。風邪などひかぬよう体調管理には十分気をつけて年末年始をお迎えください。

『東北圏だより』に掲載する広域地方計画に関連する情報をお寄せ下さい。また、『東北圏だより』へのご質問、ご意見、ご要望等についても結構です。お気軽に次のアドレスまでメールでお寄せ下さい。メールアドレス：kou-suishin2@thr.mlit.go.jp